

漆の新たな魅力を体験！

～「漆を使った草木染体験」を7月4日に実施します～

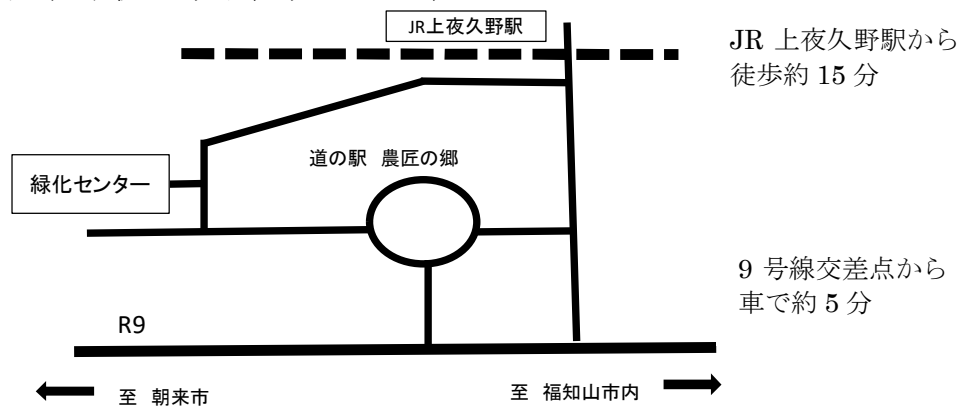
- 京都府緑化センターでは、歴史ある丹波漆の振興のため、丹波漆を知り、漆の新たな利用法を体験いただく機会として、7月4日に「漆を使った草木染体験」を開催します。
- 6月15日から6月26日まで参加者を募集しますので、周知と当日の取材をお願いします。（先着20名、参加無料）

1 日時

令和8年7月4日（土） 9：00～12：00（受付開始8：30）

2 場所

京都府農林水産技術センター農林センター森林技術センター緑化センター
（福知山市夜久野町平野1906）



3 内容

- ① 漆を使った製品の良さについてお話
- ② 漆を使った草木染体験
漆を掻き終えた幹のチップを煮出した液に、割り箸や輪ゴムで縛ったランチョンマットを浸し、思い思いの模様染めていきます。

4 講師

漆染めの研究者

新谷工芸 しんたに 新谷 しげる 茂 氏、新谷 しんたに 幸子 ゆきこ 氏

5 参加申込

- ・募集期間：令和8年6月15日（月）～6月26日（金）17：00まで
- ・募集人数、参加費用：先着20名、無料
- ・電話またはFAXで下記までお申し込みください。

京都府緑化センター 【受付時間：月～金 9：00～17：00】

電話 0773-38-0066、FAX 0773-38-0383

※参加者名・年齢（同伴の方含む）、住所、当日連絡可能な電話番号、FAX番号、メールアドレスをお伝えください。

【本報道発表に関するお問合せ】

農林水産技術センター農林センター森林技術センター緑化センター

主任研究員 ふじもと 藤本 電話 0773-38-0066



「漆を使った草木染体験」 開催のお知らせ

- 1 内 容 漆を使った草木染体験
(石川県から新谷 茂さんと幸子さんを講師に招いて実施)
- 2 期 日 令和8年7月4日(土) 9時から12時
- 3 場 所 京都府緑化センター (福知山市夜久野町平野1906)
- 4 参加料 無料
- 5 参加募集人員 20名
- 6 草木染材料 ランチョンマット (26cm×36cm) 漆を使った草木染の作品(バンダナ)

丹波漆掻きの様子



- 集 合 9時(8時30受付開始)
京都府緑化センター(福知山市夜久野町平野1906)
- 作 品 自分の作った作品は、持ち帰っていただきます

【丹波漆について】

夜久野町(福知山市夜久野町)は京都府の北西部に位置し、古くから日本でも有数の漆の産地として、質の良い漆を生産することで知られていました。

生産された「丹波漆」は、日本の文化の根幹をなす京都の伝統工芸を支えてきました。漆産業は次第に衰退していく中で、夜久野町においてはその技術を伝え、漆生産を維持することにより、現在まで丹波固有の技術により生産を続けています。近年は生産者のみならず、多くのサポーターがかかわり、植栽面積を増やし手入れを行いながら良質な漆生産に向けて努力しています。

皆さんも是非、今回の企画で漆の新たな活用を体感してください。

- 申込方法 裏面の申込書に必要事項を御記入の上、FAXまたは電話でお申し込みください。
- 申込締切 令和8年6月26日(金) ※申し込み多数の場合は、先着順となりますのでご了承ください。
- イベント企画 京都府農林水産技術センター 農林センター 森林技術センター 緑化センター
- 共催 特定非営利活動法人丹波漆
- お申込み・お問い合わせ 京都府緑化センター(福知山市夜久野町平野1906)
TEL 0773-38-0066 FAX 0773-38-0383
【受付時間】月~金 9:00~17:00

参加にあたっての注意事項

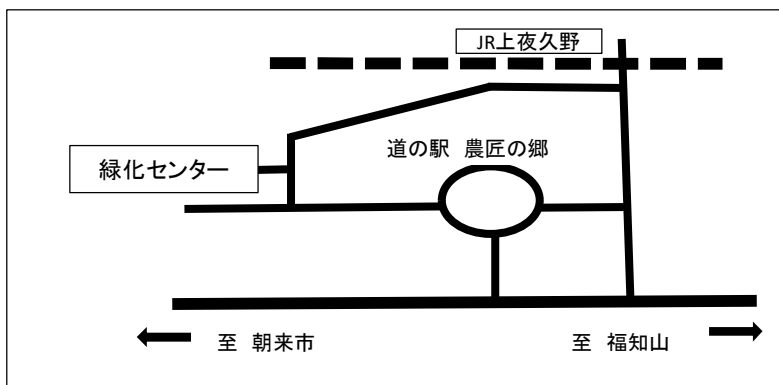
- 1 汚れてもよい服装で参加してください。
- 2 京都府緑化センターまでの交通手段については、参加者の責任でお願いします。
- 3 漆を使った草木染は、漆にかぶれることはないと考えられますが、万が一の場合は、保険対応をします。

その他

個人情報の取り扱い

参加申込みの際にご提出いただいた個人情報については、お客様との連絡のために利用させていただきます。

京都府緑化センターマップ



JR上夜久野駅から徒歩約15分

9号線交差点から車で約5分

【下記に記入してFAXをお願いします】

FAX番号 0773-38-0383 京都府緑化センター

「漆を使った草木染体験」参加申込書

氏名	年齢	住所	電話番号 FAX番号

連絡先としてメールの可能な方はメールアドレスを記入してください